

一般社団法人 埼玉県訪問看護ステーション協会 主催

**精神科訪問看護の全国のすごい講師陣が集まる！**

**埼玉県以外ではこんな研修は受けられない！！**

## 精神科訪問看護研修会3日間シリーズ（専門編）

～本研修は精神科訪問看護基本療養費算定要件を満たす研修です～

日時：2024年6月 9日（日）9：00～17：00

6月15日（土）9：00～17：00

6月22日（土）9：00～17：00

3日間（21時間）

※8：30～受付開始、9：00～オリエンテーション

※精神科経験者・算定要件研修をすでに修了した人でもこの研修の受講希望があれば受講出来ます。また、その人は3日間全ての参加でなくとも、1日単位から受講することが出来ます。その場合は修了証は出ません。

会場：埼玉地域看護研修センター(北浦和) 3階講堂  
〒338-0011 埼玉県さいたま市中央区新中里3-3-8

※会場には駐車場はございません。

近隣の島忠ホームズに車を停めるのはご遠慮ください。

車でお越しの際は近くのコインパーキングをご利用ください。

※ZOOMによる同時オンライン研修も行います。

定員：埼玉地域看護研修センターは75名

ZOOM参加の場合は人数制限はありません。

受講要件：精神科訪問看護に関わる全ての職種。住所、職場所在地は問いません。

受講費用：埼玉県訪問看護ステーション協会会員：20000円 非会員：30000円

※1日単位の受講者：会員の場合：1日7000円 非会員の場合：1日10000円

研修申し込み後、振り込み確認が取れた者から参加受け付け完了とします。

ZOOM参加の場合、振込確認が取れ次第ZOOMのID、パスワードを送ります。

研修一週間前からキャンセル料は全額発生します。ご注意ください。

お申し込みいただいたメールアドレスに振り込み先を返信致します。

\*ステーション協会会員には、受講後一回だけ無料でご自身の事業所に精神科訪問看護の専門家がコンサルテーション（精神科訪問看護の相談に乗ります）にうかがう特典があります。（希望者のみ）

申し込み方法：メールおよびFAXにて

申し込み先メールアドレス：[restart.fujita@gmail.com](mailto:restart.fujita@gmail.com)

FAX：048-782-9836

FAXの方は別紙、申し込み用紙をお使い下さい。

※ZOOMで参加の方はメールでのお申し込みをお願い致します。

申し込み期間：2024年4月10日～6月2日

※受講決定通知は致しません。満席のみ通知致します。

※ご不明な点は、埼玉県訪問看護ステーション協会 精神訪問看護専門部会部会長 藤田茂治

（電話：048-782-9835 訪問看護ステーションりすたーと）までお問い合わせ下さい。

修了証の交付：全日程を出席した者に、修了証を交付します。

遅刻・欠席・早退した者には修了証の交付は出来ません。

### 【アクセスマップ】



# プログラム

| 開催日                   | 時間                  | 研修内容                    |   | 講師(敬称略)  |
|-----------------------|---------------------|-------------------------|---|--|
| 2024年<br>6月9日<br>(日)  | 9:10<br>～<br>12:00  | 精神疾患を有する者<br>に関するアセスメント | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神疾患の理解</li> <li>精神疾患の支援方法</li> <li>精神科薬物療法に関する援助</li> <li>GAF尺度の使い方</li> </ul>  | 土呂メンタルクリニック<br>院長 竹林 宏   |
|                       | 13:00<br>～<br>14:55 | 精神保健医療福祉の<br>現状と動向      | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神科訪問看護の動向と制度活用</li> <li>精神科訪問看護等をめぐる動向</li> <li>地域の看護活動の拠点：訪問看護ステーション</li> <li>精神科訪問看護に係る療養費</li> </ul>                       | 埼玉県立大学<br>保健医療福祉学部看護学科老年看護学<br>教授 林 裕栄   |
|                       | 15:00<br>～<br>16:55 | 精神科訪問看護の実際              | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神障がい者及び家族への医療継続支援</li> <li>症状悪化の早期発見、危機介入</li> <li>精神障がい者及び家族への対人関係の援助</li> <li>精神科訪問看護の実際</li> </ul>                         | 訪問看護ステーションけあつぐ<br>管理者 片山尚貴   |
| 2024年<br>6月15日<br>(土) | 9:10<br>～<br>12:00  | 精神科訪問看護の理解              | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神科訪問看護の概要</li> <li>精神科訪問看護の実態</li> <li>精神科訪問看護の効果</li> <li>精神科訪問看護のケア</li> <li>ストレングス・リカバリーについて</li> <li>GAF尺度の使い方</li> </ul> | 株式会社いちから取締役<br>山形県立保健医療大学<br>看護学科精神看護学<br>教授 安保寛明  |
|                       | 13:00<br>～<br>14:55 | 精神科訪問看護の理解              | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神科訪問看護の概要</li> <li>精神科訪問看護の実態</li> <li>精神科訪問看護の効果</li> <li>精神科訪問看護のケア</li> <li>ストレングス・リカバリーについて</li> <li>GAF尺度の使い方</li> </ul> | 株式会社いちから代表取締役社長<br>株式会社ハートプラス代表取締役<br>プラスワン訪問看護ステーション佐賀<br>統括所長/精神科認定看護師 松本和彦                      |
|                       | 15:00<br>～<br>16:55 | 精神科訪問看護の実際              | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神障がい者及び家族への医療継続支援</li> <li>精神障がい者及び家族への対人関係の援助</li> <li>精神科訪問看護の実際</li> <li>多職種連携</li> <li>薬物療法の看護の実際</li> </ul>              | 株式会社いちから取締役<br>株式会社レポート代表取締役<br>訪問看護ステーションReafグループ代表<br>修士(看護学)/精神科認定看護師<br>村尾 眞治                  |
| 2024年<br>6月22日<br>(土) | 9:10<br>～<br>12:00  | 精神科訪問看護の実際              | <ul style="list-style-type: none"> <li>WRAPについて</li> <li>精神科訪問看護の事例展開</li> </ul>  | 株式会社いちから代表取締役副社長<br>株式会社りすたーと代表取締役<br>株式会社メンタルサポートbelief plus代表取締役社長<br>訪問看護ステーションりすたーと<br>所長 藤田茂治 |
|                       | 13:00<br>～<br>15:00 | 精神科訪問看護の実際              | <ul style="list-style-type: none"> <li>精神科訪問看護の実際</li> <li>多職種連携</li> <li>症状悪化の早期発見、危機介入</li> <li>代表的な疾患(統合失調症や気分障害など)<br/>へのかかわり方と理解について</li> </ul>                  | 訪問看護ステーションwing<br>管理者 増子徳幸   |
|                       | 15:00<br>～<br>16:55 | 精神障害者の家族の<br>立場から       | <ul style="list-style-type: none"> <li>家族の体験談と医療者への思い</li> </ul>  | さいたま市精神障害者もくせい家族会<br>公益社団法人全国精神保健福祉会連合会<br>理事長 岡田久実子   |
|                       | 16:55               | 修了証の交付                  |   |  |

# 一般社団法人 埼玉県訪問看護ステーション協会 精神訪問看護専門部会 主催

## 精神科訪問看護研修会3日間シリーズ（専門編）

### ■お申込方法

【FAX】以下の欄に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送り下さい。

【メール】以下の内容をメールにもれなく記入のうえ、下記アドレスまでお送り下さい。

|      |        |         |                                   |  |
|------|--------|---------|-----------------------------------|--|
| 参加者① | 氏名     | 所属      | 職種                                | 参加日(□に✓)                                 |
|      | (フリガナ) |         |                                   | □ 3日間全て                                  |
|      | 連絡先番号  | メールアドレス | 協会会員番号(□に✓)                       | 6月9日(日) □会場 □ZOOM                        |
|      |        | @       | □ 会員 (        -        )<br>□ 非会員 | 6月15日(土) □会場 □ZOOM<br>6月22日(土) □会場 □ZOOM |
| 参加者② | 氏名     | 所属      | 職種                                | 参加日(□に✓)                                 |
|      | (フリガナ) |         |                                   | □ 3日間全て                                  |
|      | 連絡先番号  | メールアドレス | 協会会員番号(□に✓)                       | 6月9日(日) □会場 □ZOOM                        |
|      |        | @       | □ 会員 (        -        )<br>□ 非会員 | 6月15日(土) □会場 □ZOOM<br>6月22日(土) □会場 □ZOOM |
| 参加者③ | 氏名     | 所属      | 職種                                | 参加日(□に✓)                                 |
|      | (フリガナ) |         |                                   | □ 3日間全て                                  |
|      | 連絡先番号  | メールアドレス | 協会会員番号(□に✓)                       | 6月9日(日) □会場 □ZOOM                        |
|      |        | @       | □ 会員 (        -        )<br>□ 非会員 | 6月15日(土) □会場 □ZOOM<br>6月22日(土) □会場 □ZOOM |
| 参加者④ | 氏名     | 所属      | 職種                                | 参加日(□に✓)                                 |
|      | (フリガナ) |         |                                   | □ 3日間全て                                  |
|      | 連絡先番号  | メールアドレス | 協会会員番号(□に✓)                       | 6月9日(日) □会場 □ZOOM                        |
|      |        | @       | □ 会員 (        -        )<br>□ 非会員 | 6月15日(土) □会場 □ZOOM<br>6月22日(土) □会場 □ZOOM |

**※ZOOMで参加の方は、メールで申し込みをお願い致します。**

### ■送付先

FAX : 048-782-9836 / Mail : restart.fujita@gmail.com

精神訪問看護専門部会部会長 藤田茂治

## 講師紹介

今回、埼玉県訪問看護ステーション協会が自信を持ってお送りする、今までなかったような精神科訪問看護研修会3日間シリーズを担当してくださる講師のみなさまをご紹介します。

どの講師の先生もその筋では有名な方ばかりをお呼びしており、この方々のお話を聞ける、実践を聞けるのは大変貴重なことです。簡単に講師の先生方の紹介をしますが、この方々が一堂に介するような研修会は埼玉県訪問看護ステーション協会のこの研修会しかないと言っても過言ではありません。

### ・土呂メンタルクリニック院長 竹林宏先生

元埼玉県立精神医療センター副院長。医師主導の医療ではなく、患者さんに寄り添い、コメディカルとの連携を重んじる精神科医。診断・治療の腕はとて高評判が高い。対等な関係で話ができるとても信頼できる医師。コメディカルや多職種の飲み会などにも参加してくれ、飲むとよく笑い、ユニークな先生。

### ・埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科教授 林裕栄先生

訪問看護に関する研究実績は多数。専門は精神科ではないが、精神科訪問看護についても詳しく、埼玉県精神科アウトリーチ研究会のメンバーにも入っており、さまざまな活動をしている。埼玉県訪問看護ステーション協会の顧問を務めている。ちょっとお茶目でとてもチャーミングな先生。

### ・山形県立保健医療大学精神看護学教授/WRAP ファシリテーター 安保寛明先生

精神科アウトリーチ支援、精神科訪問看護の経験も豊富で、精神科アウトリーチ研究と言えばこの方。日本の精神看護学界を背負う次世代のリーダー。研究実績も豊富。人間の成り立ちや仕組みから心のメカニズムを解明していき、専門雑誌への執筆や著書も多数ある。埼玉県精神科アウトリーチ研究会のメンバーとして精神科訪問看護の書籍出版にも携わる。人柄も柔らかく、みんな大好き安保先生。

### ・プラスワン訪問看護ステーション統括所長/精神科認定看護師/WRAP ファシリテーター 松本和彦

言わずと知れた精神科訪問看護実践の第一人者。精神科訪問看護と言えばこの人！と言っても過言ではなく、この業界ではとても有名な看護師。精神科訪問看護だけではなく、精神科医療全体のことを考え、熱く語る。その行動力もすごく、非常にこだわりぬいた精神科看護実践は多くの実践者のモデルとなること間違いなし。さまざまな研修会や講義などに多数呼ばれている。九州山口精神科アウトリーチ研究会の会長。鍛えぬいた肉体は体脂肪率10%台。

### ・訪問看護ステーション Reaf グループ代表/修士（看護学）/精神科認定看護師/WRAP ファシリテーター 村尾眞治

さまざまな府県に訪問看護ステーション Reaf を展開しているグループの代表。勉強熱心で、精神科医療についてとても熱い想いを持っている。利用者さんとの関わり方は全ての看護師の参考になること間違いなし。「やり方」ではなく「在り方」に強いこだわりを持つ。「精神科医療をぶっこわす」を合言葉に、全国様々などところで活躍している。

### ・訪問看護ステーション Wing 管理者 増子徳幸

元 ACT-J の管理者。リカバリーモデル、ストレングスモデルの継承者で、利用者さんの心に寄り添い、人生に寄り添い、患者—看護師関係を超えた一人の人と人として接する支援は素晴らしい。精神科看護に対する熱い思いがあり、語りだすと朝まで語れるほど。言葉を巧みに操る講義は絶品。お酒が大好き増子さん(笑)。あれほどお酒を飲むのにマラソンのタイムはとても速い(笑)

・公益社団法人全国保健福祉会連合会（みんなネット）理事長 岡田久実子

精神障がい者家族会の代表。精神障がいのお子さんを持つご家族として、その経験をもとにご家族の立場として経験したことを伝えている。また、日本の遅れている精神科施策を変えるべく、議員さんや行政にも働きかけしており、我々医療者にも苦言を呈してくださる。家族の経験している苦労をリアルに伝えてくれる貴重な存在。埼玉の家族会主導で埼玉に無かった ACT の立ち上げに尽力された。

・訪問看護ステーションけあっぐ管理者/WRAP ファシリテーター/一般社団法人埼玉県訪問看護ステーション協会理事 片山尚貴

埼玉県吉川市で精神科に特化した訪問看護ステーションの管理者さん。今後の埼玉県の訪問看護ステーション協会を担っていく人材。元ラグビー部で、気は優しく力持ち。今年度の埼玉県訪問看護ステーション協会の目玉政策でもある ICT サポート部会の部会長も兼任。

・訪問看護ステーションりすたーと所長/WRAP ファシリテーター/一般社団法人埼玉県訪問看護ステーション協会副会長・理事/埼玉県精神科アウトリーチ研究会会長 藤田茂治

さいたま市北区で精神科に特化した訪問看護ステーションの所長をされている。大阪生まれ大阪育ちの大阪人が、埼玉県の精神科医療を変えるべく埼玉県へ移住し訪問看護ステーションを立ち上げて活動している。この研修会の企画・運営をしている埼玉県訪問看護ステーション協会精神訪問看護専門部会の部会長。WRAP を精神科看護に導入するために尽力をされ、精神科看護師で WRAP と言えばこの人。専門誌への執筆や書籍も多数出版するなど、精神科訪問看護業界の風雲児。筋肉大好きで筋肉フェチ。